

なごや生きもの一斉調査 2021～テントウムシ編～  
調査リーダーの手引き



調査リーダー  
事前講習会 | なごや生物多様性センター 設備棟  
令和3年9月12日（日）10:00～12:00  
13日（月）10:00～12:00  
14日（火）10:00～12:00

一斉調査 | 市内48か所（一般参加者募集地点）  
令和3年9月23日（木・祝）・24日（金）・25日（土）・26日（日）

---

主催：なごビオ（なごや生物多様性保全活動協議会）

## 目次

1	はじめに.....	2
2	役割分担.....	4
3	全日程.....	4
4	調査場所一覧.....	5
5	リーダーおよびサブリーダーが調査当日までにすること.....	8
6	一斉調査当日.....	8
7	調査方法.....	11
8	調査終了・解散.....	16
9	提出・返却するもの.....	16
10	問い合わせ先.....	17

### 調査リーダー事前講習会 配付物

- 同定資料（2種類）  
    詳細版・概要版（リーダー・サブリーダー用）：各1部
- 調査届（写し）
- 一般参加者配布物（参加記念品（テントウムシクリアファイル）に同封）  
    なごや生物多様性センターのパンフレット  
    「市民調査員募集」のチラシ  
    同定資料（概要版）  
    アンケート

#### 【以下、センターへ要返却】

- クリップボード、調査結果記録用紙
- ビブス    オレンジ色又は青色：リーダー・サブリーダー用  
    緑色または黄色：参加者用（子供用含む）
- 消毒液    ：1～2本（数量は参加者数に応じる）※一般募集した地点のみ
- マスク    ：数枚（数量は参加者数に応じる）※一般募集した地点のみ
- 調査道具一式  
    金魚網    ：参加者数の7割程度の数量  
    チャック袋    ：100枚程度（参加者数10名以上は200枚以上）  
    タッパー    ：1～5個（数量・サイズは参加者数に応じる）  
    油性マジック：1～2本
- 一般参加者名簿、参加案内、集合場所案内（一般参加者がいる場合）

## 1 はじめに

なごビオ※（なごや生物多様性保全活動協議会）は、なごやに生息する生物及びその環境の継続的な調査を行い、生物多様性の現状を把握するとともに、外来生物の防除など身近な自然の保全活動を行うことを目的として、平成23年に設立され、令和3年3月末現在、66の会員（団体会員42、個人会員23および名古屋市）により構成されています。

「なごや生きもの一斉調査」は、活動の一環として毎年行っているもので、その目的は次のとおりです。

- (1) 市民の皆さんと専門家が協力して調査を実施することで、身近な自然や生きものに親しみや関心を持つきっかけとする。
- (2) 調査結果を市民の皆さんに広く知らせるとともに、調査結果をなごやの生きものに関する基礎資料として活用する。

※2021年2月、協議会の愛称が「なごビオ」に決定しました。

これまで実施してきた一斉調査は、次のとおりです。

年度	調査対象	調査 地点数	参加者数 (リーダー等含む)
平成23年度(2011)	野鳥	30	600
平成24年度(2012)	陸貝	33	465
平成25年度(2013)	オオキンケイギク	30	214
平成26年度(2014)	甲殻類	20	460
平成27年度(2015)	カマキリ	96	503
平成28年度(2016)	セミの抜け殻	37	357
平成29年度(2017)	淡水貝	27	219
平成30年度(2018)	アリ	37	166
令和元年度(2019)	ひつつきむし	43	227
令和2年度(2020)	バッタ	41	506

令和 3 年度の調査対象は「テントウムシ」です。テントウムシを調べることには次のような意義があります。

- (1) テントウムシを身近な公園等で調べることで、地元の自然環境に興味をもってもらい、より自然に対して関心を持ってもらう機会を提供します。また、同じ場所でも、環境が異なるところに色々な種類のテントウムシが生息していることを知っていただき、生物多様性を知ってもらうきっかけを提供します。
- (2) テントウムシは肉食種、植物食種、菌食種などの種類が見られます。名古屋市内やその周辺地域を調べることで、その多様性に触れ、いろいろな生物が関連して生態系をつくっていることに関心を持ってもらいます。
- (3) 名古屋市内に生息するテントウムシは、現在 50 種程度が記録されていますが、周辺地域に生息していながらまだ市内で見つからない種も多く、今回の調査で新たに見つかる可能性があります。また、近年は外来種も入ってきており、その分布状況の解明も期待できます。

なごビオは今年5月に**設立10周年**を迎えました。そこで、今回の一斉調査は10周年記念事業と位置づけ、従来よりも広範囲かつ他団体との連携をとって調査する「**拡大版**」として実施します。

今回は、以下の団体などに参加を呼びかけました。

- (1) 名古屋市理科教育研究会 (※)

※名古屋市立の小中学校・幼稚園、役所等に在籍する理科同好の職員で組織される研究会。

- (2) 高校の生物部等のクラブ
- (3) 他都市の保全団体など
- (4) 市民調査員など

(1)からは **9 校**、(2)からは **2 校**が参加し、学校の校庭や近くの公園等での調査をお願いしました。また、(3)からは **8 都市 7 団体**の参加をいただき、日頃活動されているフィールドでの調査をお願いしました。さらに、(4)の皆さんには、最寄りの公園等での調査をお願いしました。

## 2 役割分担

---

調査にかかわる人員は次の通りです。

### (1) 調査リーダーおよびサブリーダー（1 地点各 1 名）

リーダーは調査当日に他の参加者に方法を説明し、中心となって調査を実施します。実施後には内容を取りまとめ、事務局まで報告します。

サブリーダーは当日の調査補助などを行いません。

リーダー・サブリーダーの氏名については、なごビオ発行の「調査結果報告書」に記載される予定です。

### (2) 一般参加者

なごビオ事務局で募集した参加者です。調査リーダーには名簿を渡します。一般および協力団体の参加者の氏名についても、「調査結果報告書」に記載予定です。

## 3 全日程

---

日時	催事名	対象
令和3年 9月12日（日） ～9月14日（火）	午前 10:00 ～12:00 調査リーダー 事前講習会	調査リーダー・サブリーダー・協力団体など
9月23日（木） ～9月26日（日） （※）	午前 10:00 ～12:00 一斉調査	上記および一般参加者

※他団体協力の調査日時は上記に限りません。

#### 4 調査場所一覧

##### 1. 一般参加者募集地点（名古屋市内 48 地点）

調査地 No.	区	調査地名	調査日				一般 参加者
			9/23 (木)	9/24 (金)	9/25 (土)	9/26 (日)	
1	千種	茶屋ヶ坂公園		●			2
2		千種公園		●			10
3		東山の森(へいわの森)			●		10
4		東山の森(くらしの森)			●		10
5		東山の森(ふれあいの森)	●				12
6		東山の森(いのちの森)				●	19
7		東山の森(うるおいの森)	●				7
8		城山八幡宮		●			1
10	東	矢田川橋緑地			●		7
11		千代田橋緑地	●				11
12		徳川園		●			2*
13	北	名城公園	●				28
14	西	庄内緑地			●		13
15	中村	大正橋緑地	●				0
16	中	久屋大通庭園フラリエ	●				16
17	昭和	鶴舞公園	●				14
18		興正寺公園			●		9
19	瑞穂	東山荘公園	●				7
20	熱田	神宮東公園	●				15
21		熱田神宮境内			●		1
22	中川	荒子公園				●	14
23	港	戸田川緑地				●	18
24		荒子川公園		●			5
25		稲永公園	●				7
26	南	呼続公園(南部)	●				9
27		呼続公園(北部)			●		7
28		笠寺公園	●				5
29		大江川緑地	●				5

調査地 No.	区	調査場所 調査地名	調査日				一般 参加者
			9/23 (木)	9/24 (金)	9/25 (土)	9/26 (日)	
30	守山	東谷山フルーツパーク		●			2
31		小幡緑地(本園)			●		15
32		小幡緑地(西園)		●			0
33		八竜緑地	●				12
34		翠松園緑地			●		11
35	緑	新海池公園	●				8
36		みどりが丘公園		●			0
37		大高緑地(管理事務所周辺)		●			5
38		大高緑地(花木園周辺)			●		14
39	名東	明德公園				●	18
40		猪高緑地(塚ノ入池周辺)	●				16
41		猪高緑地(すり鉢池周辺)			●		9
42		猪高緑地(花木園～親鸞山南)			●		1
43		牧野ヶ池緑地		●			3
44	天白	天白川緑道(天白橋～寄鷺橋)		●			0
45		相生山緑地			●		11
46		東山公園テニスセンター		●			0
47		天白公園(東部)	●				8**
48		天白公園(西部)				●	20
49		荒池緑地	●				13

\* : 名古屋市みどりの協会スタッフのみで実施    \*\* : てんぱくプレーパークの会の会員のみで実施

■任意調査 (6 地点)

調査地 No.	市・区	調査地名	協力団体名・所属など	調査日	参加 人数
401	春日井市	名城大学附属農場	名城大学(学生)		1
402	中村区	中村公園	名城大学(学生)		15
403	熱田区	白鳥公園	名古屋昆虫同好会		5
404	中川区	庄内川河川敷	名古屋昆虫同好会		1
405	一宮市	木曾川緑地	名古屋昆虫同好会		1
406	天白区	高島公園	市民調査員		1

## 2. 他団体協力調査地点

### ■名古屋市理科教育研究会※（10 地点）

調査地 No.	区	調査地名	協力校名	調査日	参加人数
101	千種	見付小学校	見付小学校	9/21(火)	83
102	北	北陵中学校	北陵中学校	9/15(水)	13
103		東志賀公園		22(水)、29(水)	
104	西	南押切小学校	南押切小学校	9/15(水)	1
105	港	福田小学校・福田公園	福田小学校	9/24(金)	107
106		土古公園	川中小学校	9/25(土)	1
107	南	笠寺小学校	笠寺小学校	9/24(金)	30
108	守山	西城小学校	西城小学校	9/25(土)	72
109	緑	鳴海小学校(矢切の丘)	鳴海小学校	9/25(土)	17
110	天白	天白溪下池公園	大坪小学校	9/17(金)	65

※ 市立幼稚園、小・中学校の理科同好の先生等で組織される研究会

### ■高校の生物部等（2 地点）

調査地 No.	県市区	調査地名	協力校名	調査日	参加人数
201	名古屋市千種区	市邨高校	名古屋経済大学市邨高校	9/15(水)	65
202	愛知県清須市	みずとぴあ庄内周辺	名城大学附属高校	9/23(木)	31

### ■他都市保全団体等（8 地点）

調査地 No.	市	調査地名	協力団体名	調査日	参加人数
301	瀬戸市	海上の森	NPO 法人 海上の森の会	9/26(日)	4
302	長久手市	モリコロパーク	NPO 法人 もりの学舎自然学校	9/26(日)	19
303	豊明市	二村山	二村山豊かな里山づくりの会	9/23(木)	12
304	大府市	あいち健康の森	愛知県都市整備協会	9/26(日)	15
305	小牧市	尾張広域緑道	愛知県都市整備協会	9/18(土)	13
306	稲沢市	木曾川祖父江緑地	サリオパーク祖父江	9/28(火)	7
307	豊田市	豊田市自然観察の森	日本野鳥の会	9/20(月)	7
308	犬山市	犬山里山学センター周辺	NPO 法人 犬山里山学研究所	9/22(水)	15

## 5 リーダーおよびサブリーダーが調査当日までにすること

---

### (1) 同定について

テントウムシの同定にできる限り習熟してください。

【参考資料】 同定資料「概要版」「詳細版」

### (2) テントウムシの採集方法

この冊子「調査リーダーの手引き」を確認し、できる限り習熟してください。

### (3) 調査範囲を決める

できるだけ調査場所の下見を行い、当日調査する区域またはルートを決めてください。

## 6 一斉調査当日

---

### (1) 日時

日程：9月23日（木・祝）・24日（金）・25日（土）・26日（日）

時間：午前10時～正午（受付：9時45分～）

※他団体協力の調査日時は上記に限りません。

### (2) 持ち物

ア 調査リーダーの手引き（この冊子）

イ 調査リーダー事前講習会配付物（この冊子1ページ参照）

ウ カメラ

エ 昆虫網

コ 筆記用具（調査結果記録用紙記入用）

} 当日各自で持参

### (3) 服装

- ア 長袖長ズボン、動きやすい服装（汚れても良い服装）  
※ハチ対策のため、色は黒色系以外（白色に近い色がよい）
- イ 運動靴
- ウ 帽子

### (4) 中止について

少雨決行、荒天中止（※）

※事務局判断で中止となる場合は、**当日午前 8 時から名古屋おしえてダイヤル（052-953-7584）**により知らせます。当日の局地豪雨での中止については各リーダーが個別で判断してください。なお、その際は**8時30分以降**に事務局までご連絡ください。

名古屋おしえてダイヤルはウェブサイトからもご確認いただけます。

<http://faq.city.nagoya.jp/>

にアクセスし「分類から探す」より「イベント開催有無」を選択

QRコードはこちら→



ウェブサイト二次元コード

### (5) 新型コロナウイルス対策

#### 【リーダー・サブリーダーについて】

風邪症状などがある、もしくは当日朝の体温が**37.5度**以上の場合、参加を見送り、リーダーまたはサブリーダー、および事務局にその旨を報告してください。

#### 【参加者に対して】

- ア 受付時に消毒液で手指を消毒してもらってください。
- イ マスクの着用をお願いしてください。
- ウ 調査中は参加者同士の身体的距離（目安：2m）を確保するよう、お願いしてください。

(6) 受付

- ア 午前 9 時 45 分から受付を開始し、参加者名簿に出欠を記載してください（報告書に掲載する参加者一覧はこの名簿が根拠となります）。
- イ 急遽参加しようとする人は、新型コロナウイルス対策で参加人数を制限している旨を説明し、お断りしてください。
- ウ 開始時刻になっても現れない参加者がいる場合でも、時間に合わせて調査を開始してください。

(7) 開始

- ア 一般参加者がいる場合は、調査リーダー・サブリーダーを含め、簡単に自己紹介を行ってください。
- イ 以下の「**事務上の説明**」と「**調査の意義**」の説明を行ってください。

事務上の説明

- (1) 調査中、何かあった際はすぐにリーダー・サブリーダーに申し出てください。
- (2) 調査風景を写真に撮影し、報告書等で使用します。撮影を遠慮したい方は申し出てください。
- (3) 参加者の氏名は、調査協力者として報告書に記載されます。記載辞退をご希望の方は申し出てください。(※)

調査の意義（この手引き「はじめに」から再掲）

- (1) テントウムシを身近な公園等で調べることで、地元の自然環境に興味をもってもらい、より自然に対して関心を持ってもらう機会を提供します。また、同じ場所でも、環境が異なるところに色々な種類のテントウムシが生息していることを知っていただき、生物多様性を知ってもらうきっかけを提供します。
- (2) テントウムシは肉食種、植物食種、菌食種などの種類が見られます。名古屋市内やその周辺地域を調べることで、その多様性に触れ、いろいろな生物が関連して生態系をつくっていることに関心を持ってもらいます。
- (3) 名古屋市内に生息するテントウムシは、現在 50 種程度が記録されていますが、周辺地域に生息していながらまだ市内で見つかっていない種も多く、今回の調査で新たに見つかる可能性があります。また、近年は外来種も入ってきており、その分布状況の解明も期待できます。

★ 以上を理解した上で、仲良く、楽しく実施しましょう。

※申し出があった場合は参加者名簿にその旨を必ず記載し、念のため名簿の取扱いには十分留意願います。

ウ クリアファイルに入った参加者配布物を配布してください。

エ 調査開始前に集合写真を数枚撮影してください。

(※集合写真は後日作成する報告書に掲載されます)

オ 以上で説明は終了です。調査地点へ移動してください。

#### (8) 調査時の注意事項及びお願い

ア 採集した昆虫は個人的に自宅へ持ち帰らないようにお願いしてください。

イ なるべく参加者全員が採集できるようにしてください。

ウ 適宜、調査風景を子供から大人までひろく撮影してください。

エ 万が一、怪我などが発生した場合は、調査リーダーが事務局まで速やかに連絡してください。

※負傷はなごビオで加入している災害補償保険の対象となる場合があります。

オ 可能な限り調査中に参加者にお声がけ願います。特に子供は発見したときに褒めてあげてください。

## 7 調査方法

### 1. 対象

調査対象はテントウムシですが、ほとんどの種類は5mm以下で、2mm以下の種類も多いため、野外ではテントウムシかどうかを見分ける（同定する）ことが難しい場合があります。そのため、今回の調査では、テントウムシと思われる小さくて丸い虫はできるだけ採集してください。

※テントウムシではない種も記録として残すため、専門家が後日同定します。

### 2. 採集方法

#### (1) スイーピング

① 草地などで草を掃くように昆虫網を左右に振り、葉に止まっているテントウムシをすくいとります。また、水辺に生えている植物（ヨシやマコモなど）についても、同様にテントウムシをすくいとります。

② 高い樹木の枝では昆虫網を被せて少し揺すってから静かに引き抜いて、枝に止まっているテントウムシをとってください。



## (2) ビーティング

樹木の下に金魚網を構えておき、昆虫網の柄などで枝や葉を軽く叩いて落ちてきたテントウムシを受けとります。



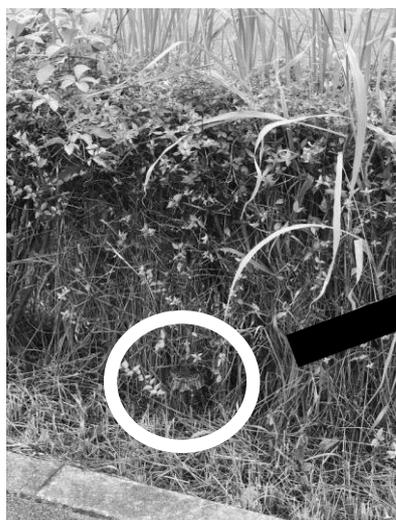
手や網の柄で葉などを叩く

## (3) ルッキング

- ① 葉などに止まっているテントウムシを見つけてとります。
- ② ウドンコ病で白くなった葉に止まっているテントウムシは、葉の下に金魚網を構えておき、葉を軽くたたいて落ちてきたところを受けとります。

### 【注意事項】

- 棘のある植物で昆虫網が破れることがありますので、注意してください。
- 採集時には、ハチや巣に十分注意してください。



拡大



植え込みに作られたハチの巣

### 3. 採集した個体について

- (1) 採集した個体は 1 頭ずつチャック袋に入れてください。同じ種類が同じ地点で複数とれた場合も、1 頭ごとに袋を分けてください。
- (2) チャック袋に「調査地 No.」、「個体 No.」、「採取場所の環境」(※)を油性ペンで記入してください。

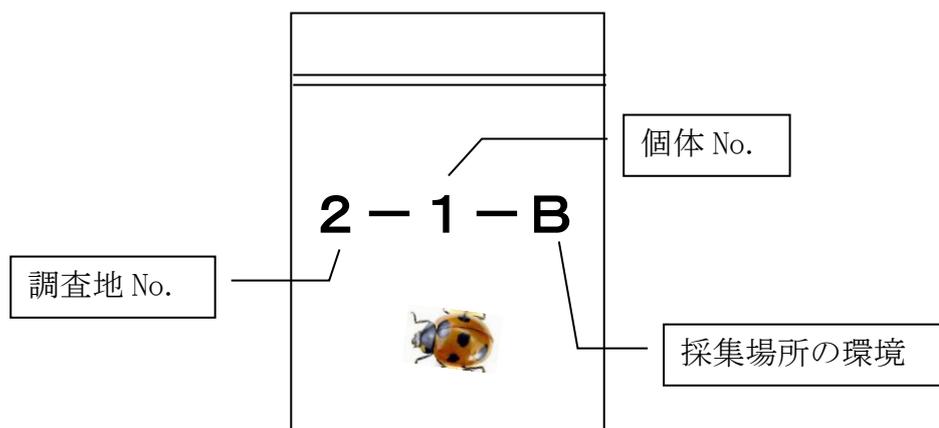
「調査地 No.」・・・5～7 ページの表左端に記載された調査地ごとの番号  
「個体 No.」・・・採集個体の通し番号（調査結果記録用紙の個体 No.に一致）  
「採取場所の環境」・・・次の A～F より選択

A	草地・荒地	D	樹木（幹）
B	植え込み・生け垣	E	水辺（葦原など）
C	樹木（枝先・葉）	F	その他

※ 記録誤りを防ぐため、この作業は1頭捕獲するごとに行ってください。

#### 【チャック袋への記入方法】

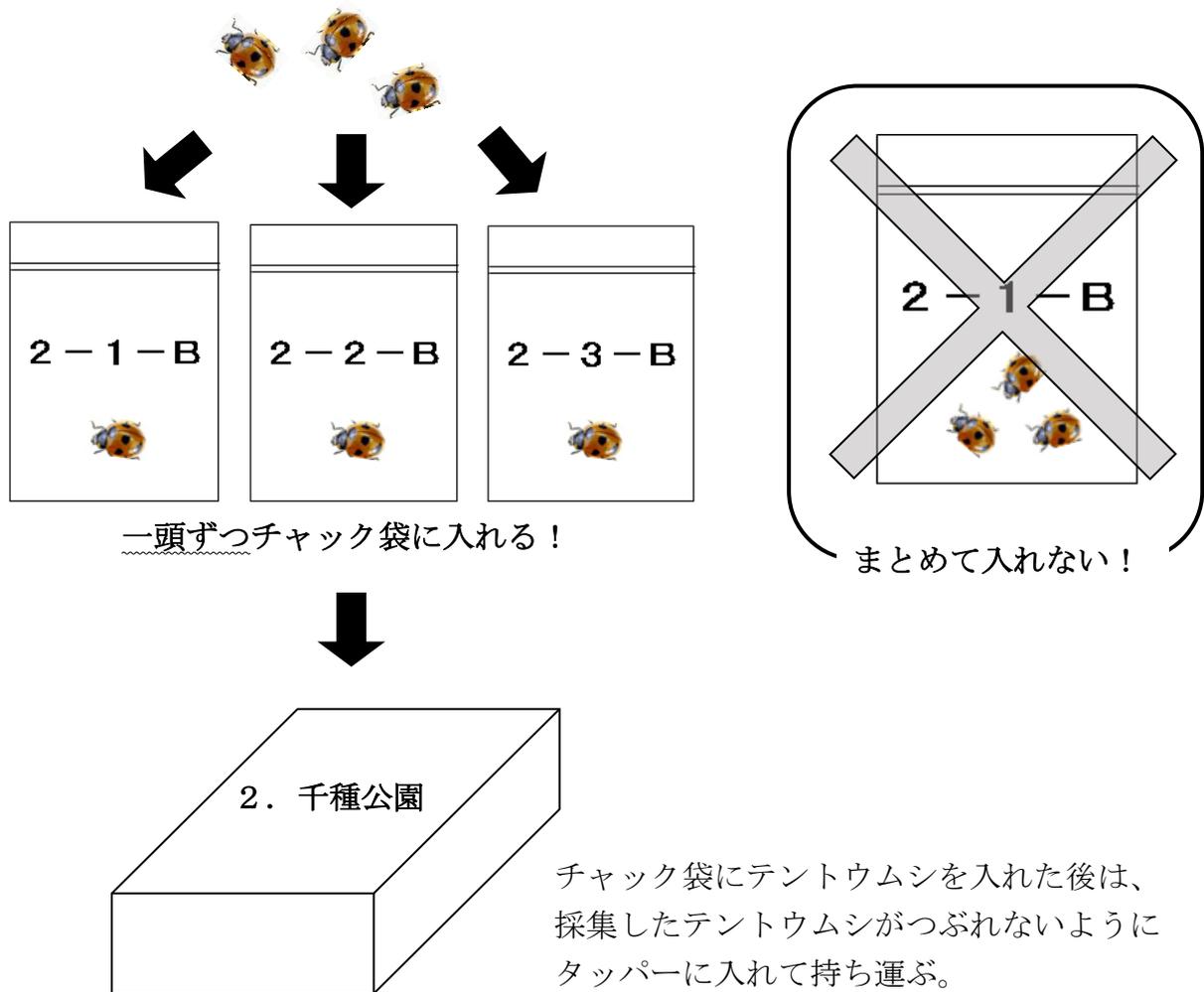
例1) 千種公園（調査地 No. 2）で採集した場合



※注意※

**チャック袋の口はしっかり締めてください！**

例2) 千種公園 (調査地 No. 2) の同じ場所で一度に**複数個体**を採集した場合



#### 4. 観察と同定

- (1) 採集した個体を参加者全員で観察し、それぞれのテントウムシの特徴を確認してください。観察する際に、チャック袋の上からルーペで見る、カメラまたはスマートフォンで撮影して拡大するとよく見えるかもしれません。
- (2) 調査リーダーは同定資料（「概要版」や「詳細版」）をみながら、テントウムシの特徴を参加者に解説してください。
- (3) 特徴を観察しながら、同定資料を参考にして同定を試みてください。

5. 調査結果記録用紙への記入

チャック袋に書いた個体番号ごとに、採集した「環境」と同定した「種名」を記入してください。

【記入例】

令和3年度 なごや生きもの一斉調査2021～テントウムシ編～

調査結果記録用紙

調査地No.	1	調査地名	茶屋ヶ坂公園
調査日	9/24	リ-ダ-氏名	●●●●
調査人数	10	サリ-ダ-氏名	●●●●

1 記録欄

個体No.	種名	環境	個体No.	種名	環境
1	ナナホシテントウ	A	26	ヒメアカホシテントウ	C
2	ナナホシテントウ	B	27	ナミテントウ	C
3	不明	B	28	ナミテントウ	A
4	ナミテントウ	C	29	不明	A
5	ダンダラテントウ	B	30	不明	A
6	キイロテントウ	F	31	ミスジキイロテントウ	B
7	キイロテントウ	F	32		
8	ナミテントウ	A	33		
9	ナミテントウ	A	34		
10	不明	F	35		
11	ベニヘリテントウ	D	36		
12	アカイロテントウ	D	37		
13	カメノコテントウ	E	38		
14	不明	C	39		
15	不明	C	40		
16	クモガタテントウ	F	41		
17	ダンダラテントウ	B	42		
18	不明	B	43		
19	不明	C	44		
20	不明	C	45		
21	不明	C	46		
22	クモガタテントウ	F	47		
23	キイロテントウ	F	48		
24	ナナホシテントウ	A	49		
25	ニジュウヤホシテントウ	B	50		

採集場所の環境

A	草地・荒れ地	D	樹木（幹）
B	植え込み・生け垣	E	水辺（葦原など）
C	樹木（枝先・葉）	F	その他

## 8 調査終了・解散

---

- (1) 参加者全員にアンケートの記入をお願いしてください。
- (2) まとめの講評を行ってください（参加者に感想を述べてもらうのもよい）。
- (3) アンケート回収後、順次解散してください。
- (4) 調査結果記録用紙の記入
  - ア 「1 記録欄」に記入漏れがないか確認してください。
  - イ 「2 感想」にリーダー・サブリーダー自身の感想を記入してください。

## 9 提出・返却するもの

---

- (1) 採集したテントウムシ

調査当日の午後4時30分までにセンターへ持参してください。  
万が一、当日持参できない場合は、カビなどが生えないように自宅などの冷蔵庫または冷凍庫で保管し、後日センターへ持参してください。
- (2) この冊子の1ページにおいて要返却とした資材等一式、アンケート用紙
  - ア 調査当日の午後、センターへ直接持参してください。
  - イ 「調査結果記録用紙」は手書きで差し支えありません。
  - ウ 一般参加者名簿には住所・電話番号等は含まれていませんが、取り扱いには十分注意してください。
- (3) 調査風景の写真画像
  - ア 調査当日の午後に持参の場合は、記憶媒体からデータを抽出させていただきます。
  - イ 電子ファイルで提出する場合は、画像ファイルを電子メールに添付して、事務局（bdnagoya@gmail.com）に送信してください。電子メールの件名は、「**一斉調査写真+\_+調査地点番号+調査地名+調査日**」としてください。  
例) 9月24日の茶屋ヶ坂公園の場合：「**一斉調査写真\_01茶屋ヶ坂公園0924**」
- (4) 一般参加者名簿及びアンケート用紙

報告書への氏名掲載を辞退した人については、備考欄にその旨を記載してください。

(5) 領収書

署名（印鑑は不要）の上、センターへ持参してください。引き換えに謝金をお支払いします。

**提出物受け付け時間**

**9月23日～26日 午後1時～午後4時30分まで**

**9月27日～10月1日 午前9時30分～午後4時30分**

※後日となる場合の提出期限は10月1日（金）とさせていただきます。

10 問い合わせ先

---

なごや生物多様性保全活動協議会

事務局 名古屋市環境局環境企画部環境企画課  
なごや生物多様性センター  
担 当 星 / 戸崎  
所在地 〒468-0066 名古屋市天白区元八事五丁目 230 番地  
電 話 052-831-8104 / F A X 052-839-1695  
(電話受付 午前8時45分～午後5時30分 (土日祝を除く))  
電子メール bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp  
写真提出先 [bdnagoya@gmail.com](mailto:bdnagoya@gmail.com)